

(4面から続く)

大災害時のみならず、平常時における地域の一体感の構築にも寄与するものと期待されております。今後市内にある企業との間で一歩進んだ考えや計画がないのかお伺いします。

**市長** 市内事業所、企業との関係、こういうものにも例示としていただいた駐車場の開放とか、さらには事業所の消防隊等への一般的な協力の関係、所有している資機材の活用等も含めて、確かに私ども

### 用途地域の見直しを

**佐藤議員** (政和会) 商工業の育成振興対策について

今議会に提案されました十七年度予算案の中でも小児医療助成における通院対象年齢の就学前までの拡大を高く評価いたします。しかし、座間市の厳しい財政状況を考えますと、こういった積極的な施策を行う時には同時に行政の

もとしても協議を必要部分としてはいくが必要ではないのかなというふうにお聞きをして考えておりました。ただ、やはり企業等の関係でも地震が発生した場合において、さまざまな想定もしなければいけないわけがございます。そういうことも含めてどういう内容であれば、どういう方向であれば企業との関係で対応がとれていけるのかどうか、その辺もよく勉強をさせていただきたいとこのように存じております。

スリム化と財源確保となる産業振興対策を進めていかなくは財政危機を招く危険性もはらんでいると考えます。そこで現在、計画が進行中である栗原中丸地域の企業団地についてお伺いいたします。座間市では住工混在の問題がございます。住工混在は住民側におきましては騒音や悪臭、振動等の公害に悩まされ、ま

### スーパード防犯灯の設置を

**大矢議員** (政和会) 防犯対策について

駅周辺、繁華街の防犯対策としてスーパード防犯灯(緊急通報装置付防犯灯)の設置が、平成十三年よりモデル事業として始まっており、平成十五年四月より全国二十七地区三百四十二基の設置がなされ、犯罪件数減少の抑止力、スー

パー防犯灯で撮影された画像から犯人逮捕に結びついた等、一定の効果も上げています。本市としてのスーパード防犯灯設置に対する考え方を

### 早急に雨水の解消図れ

**吉田議員** (自民党明政会) 市長の政治姿勢について

座間市公共下水道が昭和四十八年に着手され、以来三十二年間の歳月を要して市街化区域の九三%が完了いたしました。

今年度より都市型の浸水解消を目的として、雨水処理管の整備を図るべく方針を市長は打ち出し市民待望のところでありました。しかし、昭和五

た企業側におきましては生産率の低下等の深刻な問題を生み、どちらにとりましてもいい影響はございません。私はいずれも、栗原中丸地域の農業振興地域の見直し、また工業・準工業の用途地域の見直しをして、企業団地の積極的なPRを行政側からお願いいたします。お伺いいたします。

**市長** 中丸地区の農業振興地域整備計画の見直しについてお伺いいたします。

お伺いいたします。また、「愛のひと声運動」を実施するなど地域住民、各種団体、警察と連携して防犯活動の充実を図っておりますが、依然予断を許さない状況であります。特に、さがみ野駅周辺の犯罪件数が、前年に比べさがみ野地区九件、東原地区十四件と増加傾向にある中で、周辺住民から交番設置が求められております。市内各駅周辺において、さがみ野駅のみ交番が設置されていない状況ですが、市としての取り組み

存です。

伺います。

**市長** 今年度から計画の中で、今までの調査を踏まえて雨水管の整備をしていくわけでございます。まずは第一歩を踏み出させていたただきたいと思っております。

**都市部長** ひばりが丘の雨水対策ですが、三十年たっても冠水しているという状況です。今年度、ひばりが丘一丁目から幼稚園付近、六道の辻を経由してひばりが丘高校の東側のひばりが丘遊水池までの八百メートルの延長を

本から解決するにはこの宣言を本市でも取り入れてはどうかと求めるものです。また、分別ごみの徹底のために、懇談会を地域ごとやブロックごとに開くなど行うべきであります。

**香川県善通寺市**では、分別収集開始時にモデル地区をつくり実験し、その経験や教訓を全市に取り入れ効果を上げていくこと、本市でもつと丁寧な説明会や市民参加型のやり方を行うべきであり、市民ぐるみで解決する取り組みを求めています。そして、施設組合全体でごみの五〇%削減を掲げており、もっと具体的な年次計画を持つよう求めるものです。

**市長** 脱焼却は一番理想ですが、都市近郊の状況からしますと、理念的宣言にとどまるのではな

思います。

### ごみ問題を問う

### 経営的感覚で財源確保を

**飛田議員** (市政クラブ) 公用車への有料広告掲載について

市の資源対策課が管理している車両は、ごみ収集車等合

計で三十六台ありますが、そのうちの二十九台が常時稼働し収集業務をしています。その車両を利用して企業等の広告を有料で掲載してはどうか

でしようか。これまでは、車両の塗装をするために多額の費用がかかり、契約期間も長期化していたため希望する企業も少ないという状況でしたが、現在はシールを貼る方法により短期の契約も可能とな

### 住基閲覧に規制を

**竹市議員** (市民連合) 個人情報保護について

市町村は住民基本台帳の氏名、住所、性別、生年月日などをリスト化し、原則誰でも閲覧できると住民基本台帳法は定

座間市は閲覧リストを住所順に並べているということですが、これは世帯構成も特定されてしまうことを意味します。幼児を持つ母子家庭とか

また、新居浜市や熊本市のような事実上の大量閲覧拒否の姿勢に立つた規定を設けることについて見解を伺います。そして、市民の個人情報を守るために、市長として法の改正を求める意思があるのかどうかお聞きします。

市民環境部長 住所順の並びで世帯構成がわかることにな

厳しい予算により財政の硬直化が進む中、財政の健全化に向けた事務事業の見直しが必要と考えます。そこで行政評価ですが、本来、政策行政評価は、地域と住民のあるべき姿を評価する。行政の仕事

二十代の一人暮らしの女性とか高齢者夫婦とか、犯罪被害者予備軍と言える個人情報提供され続けている現状について認識を伺います。

それから、現時点での法体系から考えましても国の方も原則公開という中では、そのような制限は難しいかと思いますが、よく研究しなければいけないと思っております。

### 行政評価の改善で生活向上へ

予定しております。今年度、詳細設計をした後に工事を実施して、平成十九年ころには完了する予定です。さらに、小松原の冠水地域につきましては一部整備済みであります。引き続き現状等を調査し、順次工事を実施していきたいと思っております。

これまでの行政改革ですと、予算シリング、定数削減、機構改革の行革三本セットでしたが、三重県四日市市では従来からの行政の仕組みについて、根本的な構造改革が必要であると考え、新たな行政経営の視点による理念と資本を中心に据え、従来の管理方式から各部署が主体となって取り組む目的志向、成果重視の自立経営方式への転換を進めていま

す。業務棚卸表による行政評価システム、財源配分方式による予算編成システムに組み入れて行政経営システムの構築を改革のプログラムとしております。このような取り組みへの本市としての見解を伺います。

(6面に続く)